

除菌力比較試験

1. 検体

除菌習慣75、除菌習慣+C

2. 試験方法

試験菌液の調整

- 1) 試験菌を普通寒天培地で $35^{\circ}\text{C} \pm 1^{\circ}\text{C}$ 、18～24時間培養。
- 2) 得られた試験菌を株を生理食塩水に懸濁させ、約 10^7 cfu/mLとなるように調整した。

試験操作

- 1) 検体原液並びに50v/v%溶液2mlに、試験菌液を0.02ml接種した。
- 2) 菌液添加15秒後または60秒後、滅菌水で直ちに10倍希釈した。
- 3) 約 45°C の普通寒天培地を加え固化した。
- 4) $35^{\circ}\text{C} \pm 1^{\circ}\text{C}$ 、2日間培養。
- 5) 発現したコロニー数を生菌数として測定した。
- 6) 生理食塩水を対照とし、同様に試験した。

試験菌株	NBRC	寒天培地	培養条件
大腸菌 E.coli	3972	普通寒天	35°C 2days
黄色ブドウ球菌 S.aureus	12732	普通寒天	35°C 2days
サルモネラ S.enterica	3313	普通寒天	35°C 2days

3. 結果

菌種	検体		接種菌数	15秒後	60秒後
大腸菌	除菌習慣75	原液	2.1×10^5	<10	<10
		50%水溶液	2.1×10^5	2.8×10^4	1.0×10^3
	除菌習慣+C	原液	2.1×10^5	<10	<10
		50%水溶液	2.1×10^5	6.0×10^3	<10
	対照 [生理食塩水]		2.1×10^5	—	1.8×10^5
黄色ブドウ球菌	除菌習慣75	原液	1.5×10^5	<10	<10
		50%水溶液	1.5×10^5	1.6×10^5	1.3×10^4
	除菌習慣+C	原液	1.5×10^5	<10	<10
		50%水溶液	1.5×10^5	1.6×10^4	<10
	対照 [生理食塩水]		1.5×10^5	—	1.5×10^5
サルモネラ	除菌習慣75	原液	1.4×10^5	<10	<10
		50%水溶液	1.4×10^5	3.2×10^4	7.5×10^3
	除菌習慣+C	原液	1.4×10^5	<10	<10
		50%水溶液	1.4×10^5	2.2×10^4	<10
	対照 [生理食塩水]		1.4×10^5	—	1.3×10^4

※ 初回のみ試験結果である為、再現性はありません。
有限会社アール・ステージ社内試験結果となります。

以上